

## 国立民族学博物館主催研究会開催のご報告

平成 30 (2018) 年 3 月 22 日 (木) 15:00 から、科研・パレオアジア文化史学 B01 班会議、北東アジア地域研究民博拠点との共催により、国立民族学博物館主催研究会を開催いたしました。

当拠点代表の池谷和信教授により、趣旨説明に続き、2 件の発表が行われました。

1 件目は、海部陽介 (国立科学博物館人類研究部)、井原泰雄 (東京大学理学系研究科) が「先史狩猟採集漁撈民の移住—島から島へ—」と題して海上移動による人類の拡散について発表し、新たな集団形成の可能性が議論されました。

2 件目は、フランス国立自然史博物館のセルジ・バウシェ博士が、パリの人類博物館 (Musée de l' Homme) の展示について発表しました。各地域に関する情報のみならず、人類とは何かという根源的な問いもテーマとした人類博物館の展示から、博物館の存在意義を問うものであり、民博との相違点なども議論されました。